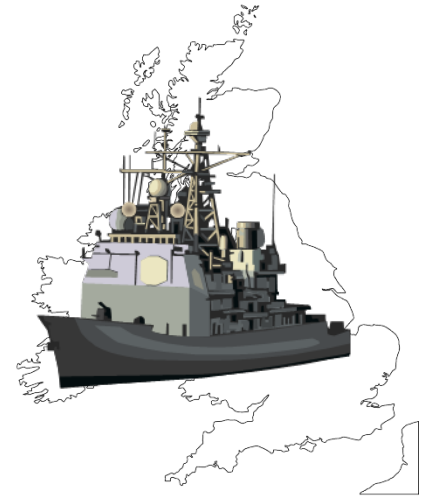
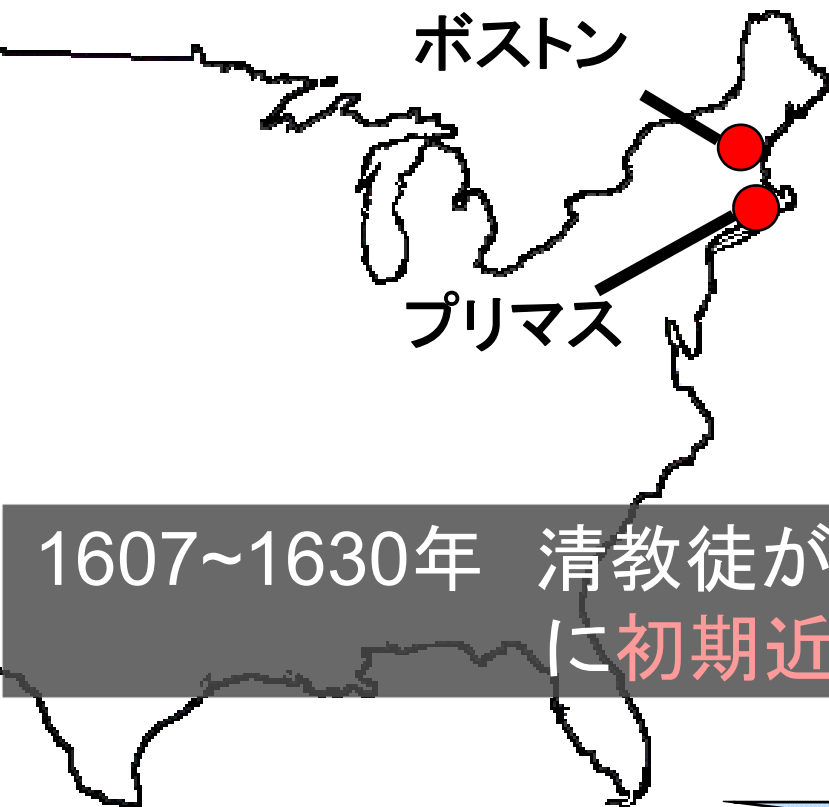


第14回

アメリカ英語の発達

(1) アメリカ初期の英語事情

アメリカに英語がやってきた！



1607~1630年 清教徒が2回に分かれてプリマスとボストンに初期近代英語を持って移住

そのため

イギリスではすでに古語か廃語になった当時の英語が、現代のアメリカで生き続けている場合がある

古語・廃語とは？

＜古語＞ 昔使われて、今では一般には使われなくなった言葉。

＜廃語＞古くは使われていたが、現在は全く用いられなくなった語。

つまり

**現在ではイギリスで使われなくなった語が、
アメリカで使われていることがあるということ！**

例えば・・・



イギリス

変化してしまった

/i:/ → **/ai/**
長母音化

Gottenの-en
は消滅

「病気にかかっている」
↓
特殊化「**むかつく**」

例



アメリカ

昔のまま

eitherやneitherの
-ei-の発音

getの過去分詞

sickの意味

/i:/

現在もgottenを使用

「病気にかかっている」

確認問題



イギリスでは使われなくなった英語が、アメリカではいまだに使われることがあるのはなぜでしょう

確認問題



清教徒が2回に分かれてアメリカに初期近代英語を持って移住したため、その後イギリスとアメリカで異なる変化をした語があるから